

令和8年度 活動方針（案）

党员・党友の皆様。平素、自民党青森県支部連合会（以下、県連）の活動にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

県連では、令和5年度より「党風一新」を掲げ、党员・党友のご理解のもと、党勢回復に努めているところです。

昨年7月の参议院選挙では、我が党に対する逆風の中、総力戦で挑みましたが、残念ながら苦杯をなめる結果と相成りました。このことは痛恨の極みであり、議席奪還の決意を新たにしているところです。

その後、10月4日に行われた総裁選挙において、高市早苗新総裁が誕生し、次いで高市早苗内閣の発足、さらに今年2月8日の第51回衆議院議員総選挙での本県4議席の独占と大きな成果を得るに至りました。本当に皆様、ありがとうございました。

「温故知新の常若精神」

本年4月12日に行われた第93回自民党大会においてわが党の新ビジョンが示されました。そこでは、「常若」のサイクル、すなわち古くから続く長い伝統を守るため、常に新しい姿に作り替えることにより、社会の変化に柔軟に対応し「国民政党」として政策を打ち出し続ける考え方が示されました。

古来、「温故知新」と言われます。昔の事柄をよく学びそこから新しい考え方や知恵を得るという意味です。我々県連は現場主義を貫き、温故知新によりわが党の新ビジョンを体現することで県民の負託に応え続けなければなりません。

皆様のたゆまぬ歩みの先頭に私は立ち続けます。共に「青森を強く豊かに」するために前進しようではありませんか。

今後とも、皆様の県連活動へのご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

自民党の歩みと未来への使命

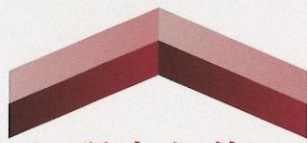
～自由と民主主義を次世代につなぐ自民党新ビジョン～

立党70年自民党の「自画像」

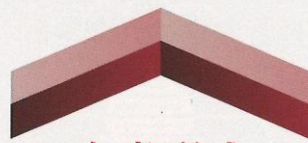
とこ わか
「常若」のサイクル
「国民政党」として打ち出される政策
社会の変化に柔軟に対応

※常若:古くから続く長い伝統を守るため、常に新しい姿に作り替えること

貫かれる基本姿勢



現実主義



合意形成



地域密着

基本理念・価値

自由 × 民主主義 × 保守

立党100年に向けた自民党の使命

歴史の転換点を乗り越える

分断と対立が進む国際情勢の変容を乗り越え、自らの国を自らの手で守り抜く意志と能力を持ち、日本の特性を生かした平和主義と現実主義で国際社会における平和と共存を体現。

自由と民主主義を守る

現代社会で自明のものではなくなっている自由と民主主義。その価値を次世代につなぐ。無秩序な大衆迎合政治と対峙し、AIの進化を見据え、「人間の営み」としての政治を守る。

立党の原点「政治は国民のもの」

地域に根差し、国民の目線に立つ。先人が築き上げてきた日本への誇りと自信を持って国民とともに歩んできた国民政党としての姿勢を受け継ぎ、「常若」の精神で常に未来への挑戦を続ける。